



事故はもうたくさん 安全は市民がみんなでと

「芦屋市安全都市推進協議会」発足

一分半ごとに全国のどこかで交通事故が起き、一時間半ごとに一人死んでいます。全国の自動車台数は四百万台を突破、終戦時の二十五倍に達しました。それに正比例して交通事故もふえる一方、昨年の「交通事故」は全国で二万二千八百六十五人を出した。それと並んで、芦屋市内だけで死者が十人を数え、事故件数は昭和三十一年の七倍もの六百九十五件に達しました。

数えました。兵庫県の死者は昨年六百八十九人で、東京、大阪、愛知について自慢にもならぬ全国第四位、芦屋市内だけでも死者が十人を数え、事故件数は昭和三十一年の七倍もの六百九十五件に達しました。金田君でその気になつて何か手を打たなければなりません。犠牲者を生むのは交通事故だけではありません。昭和三十五年の市に今後一切の事故が起らぬよう

この芦屋市安全都市推進協議会は、従来の「町を住みよする運動」芦屋市推進協議会を、事故激増の実態に即して発展拡大したので、さる三月二十九日、市役所で結成の会を挙行し、四月一日から正式に発足しました。会長には内海市長、副会長には久堀市議会

発足



第三阪神国道で学友の命を奪われた精道小学校では、校内に模型信号機を設け、学校にて「安全交通」と取り組んでいます。

第三阪神国道で学友の命を奪われた精道小学校では、校内に模型信号機を設け、学校にて「安全交通」と取り組んでいます。

に総合対策を樹立し、

六万市民一人の安全

な日常生活を確保しよう、芦屋市を「安全

都市」とする宣言が、

議長、本部警監長、大谷交通安

全協会長、横地自家用自動車協

長、広瀬婦人会長がそれぞれ就任

し、委員は主として市内の関係機

関、団体業者の代表など八十二名

で構成されています。さつやくに

も各種の対策委員会を設けて、交

通、公事での他の災禍から市民の

安全を守るために予防対策を協議

確立し、いろんな実践活動に入る

予定です。

市民のみなさんも、今後の協

議会が展開する「安全都市」の運

動に全面的な支援、ご協力をね

願いします。

市推進協議会を中心にな

一大市民運動を開催することにな

りました。

この芦屋市安全都市推進協議会

は、芦屋市でも案外多く、昨年産

業関係だけでも二百十六名に上り

ます。そのうち四人が亡くなっています。

この芦屋市安全都市推進協議会

は、芦屋市でも案外多く、昨年産

業関係だけでも二百十六名に上り

